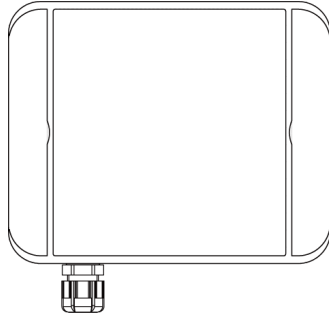


BT-M3 取扱説明書



対象型番	MXTC-BM-003
作成	株式会社マトリクス
<ul style="list-style-type: none">●本書に掲載されている内容は、2020年12月のものです。●本書の内容は製品の仕様も含め、改良のため予告なく変更することがあります。	



この製品は、弊社製リーダー/トリガーユニット(RT501、RT301 など)に接続することで、弊社製 IC タグを検知するトリガー磁界を出力する装置です。ご使用の際は、リーダー/トリガーユニット側の説明内容に従い、配線接続、出力の調節を行ってください。

目次




BT-M3 取扱説明書.....	1
目次.....	2
安全上・使用上のご注意.....	3
各部の名称.....	5
トリガー出力調節ボリューム.....	5
設置方法.....	6
配線接続.....	6
本体の取り付け場所.....	6
仕様.....	8

安全上・使用上のご注意

異常が発生した時（故障・変な臭いや音がする等）にはすぐに使用を止めてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて修理を依頼してください。

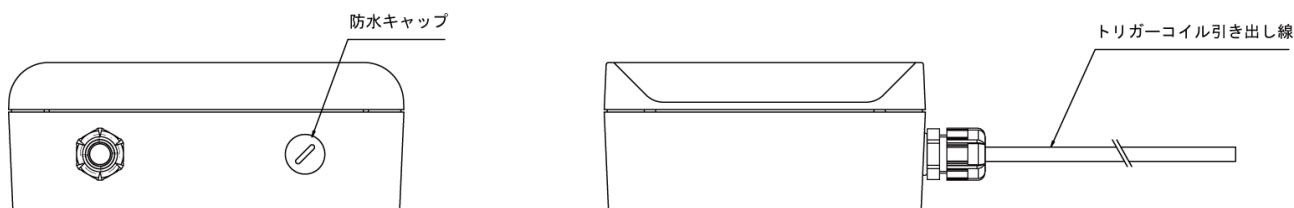
	この記号はしてはいけない禁止内容が書かれています。
	この記号は必ず実行していただく強制内容が書かれています。

警告	
	トリガー線はしっかりと確実に接続する 接続が不完全ですと、動作不良や火災の原因となります。
	本製品を改造・分解しない 本製品内部には電圧の高い部分があり、感電・故障の原因になります。
	激しい衝撃を加えない 破損・故障の原因になります。
	お子様の手の届く所に設置しない お子様の手の届かない所に設置して事故が起こらぬようにしてください。
	異物を入れない 本製品内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	本製品の上に水の入った容器を置かない 本製品内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。万一、入った場合はすぐに電源プラグを抜いてご連絡ください。
	水を入れない 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
	不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落下したりしてケガの原因になります。
	本製品の上に重いものを置かない 倒れたり、落下して、ケガや破損の原因になることがあります。
	本製品に乗らない 倒れたり、壊れたりして、ケガの原因になることがあります。
	湿気や埃の多い所、油煙や湯気があたる所に置かない 調理台や加湿器のそばに置くと火災・感電の原因となる場合があります。

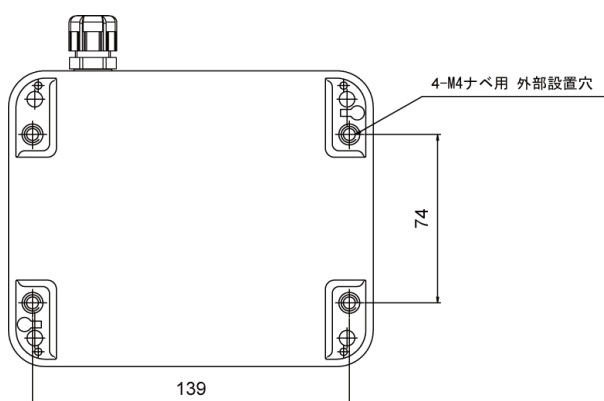
注意	
	<p>保管場所を確認する</p> <p>以下の場所での使用や保管は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光のあたる場所 ● 高温の場所 ● 落下する可能性のある不安定な場所 ● 急激に温度変化する可能性のある場所 ● 振動の激しい場所や埃の多い場所 ● 静電気を帯びやすい場所 ● 腐食性、可燃性のガスが発生する場所
	<p>本製品のお手入れ</p> <p>乾いた柔らかい布でお手入れを行ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞ってふき取りしてください。また、仕上げに乾いた布で残った水分を取り除いてください。</p> <p>※薬品、アルカリ剤、溶剤に触れると劣化または破壊する恐れがあります。</p>
	<p>定期点検を実施する</p> <p>本製品の機能を常に正常に保つために定期点検を心がけてください。</p>

各部の名称

側面



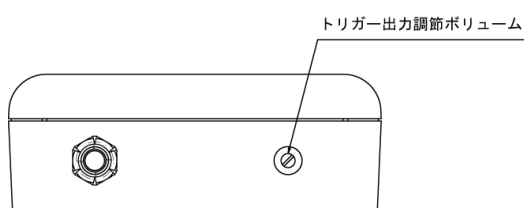
底部



名称	説明
防水キャップ	マイナスドライバーでネジを緩めてキャップを外すと、中にトリガー出力調節ボリュームがあります。
トリガーコイル引き出し線 (10m)	先端の被覆をはがし、リーダー/トリガーユニットの TRG 端子と接続してください。

トリガー出力調節ボリューム

防水キャップを取り外すと、トリガー出力調節ボリュームがあります。ボリュームを回すことで、トリガー出力の強さを調節することができます。ボリュームを回す際は、マイナスドライバーをご使用ください。

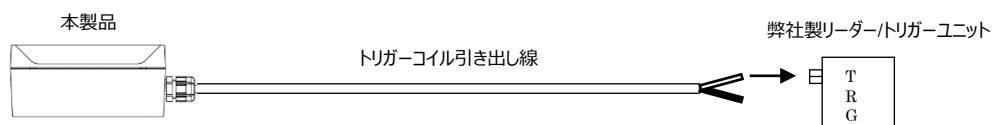


- 時計方向回し切り：最大出力(出荷時状態)
- 反時計方向回し切り：最小出力

設置方法

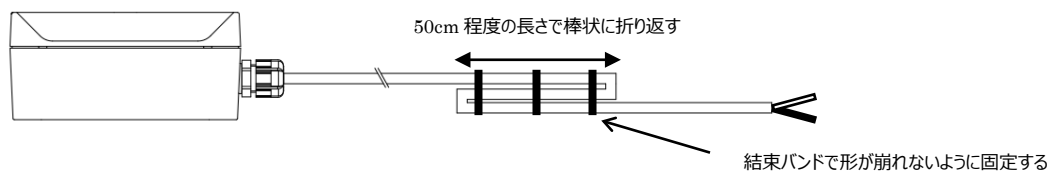
配線接続

トリガーコイル引き出し線をリーダー/トリガーユニット (RT501、RT301 など)のトリガー出力端子に接続します。



トリガーコイル引き出し線 2 本(白、黒)には極性がありません。
TRG+/TRG- のどちらに接続しても問題ありません。

トリガーコイル引き出し線は、切断・延長せずにご使用ください。長さが余る場合は、下図のように余る部分を処理してください。



本体の取り付け場所

取り付け場所、取り付け方法は現場の状況や運用ルールを考慮して決定してください。

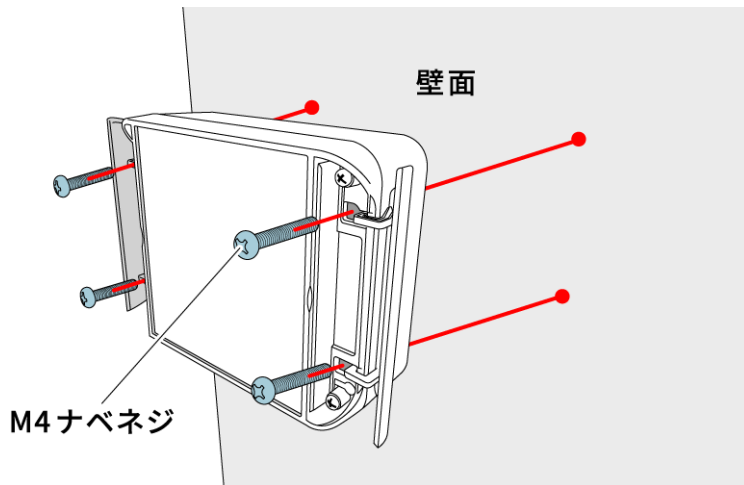
下記のような場所は避け、製品が落下しないよう十分に固定してください。

- 金属製の構造物(鋼管、鉄柱、鉄板など)
- 電源、モーターなどの大きな電力で駆動する設備
- 弊社の機器が使用する周波数(100KHz 帯、300MHz 帯)に近い電磁波を使用する機器

雨除け対策

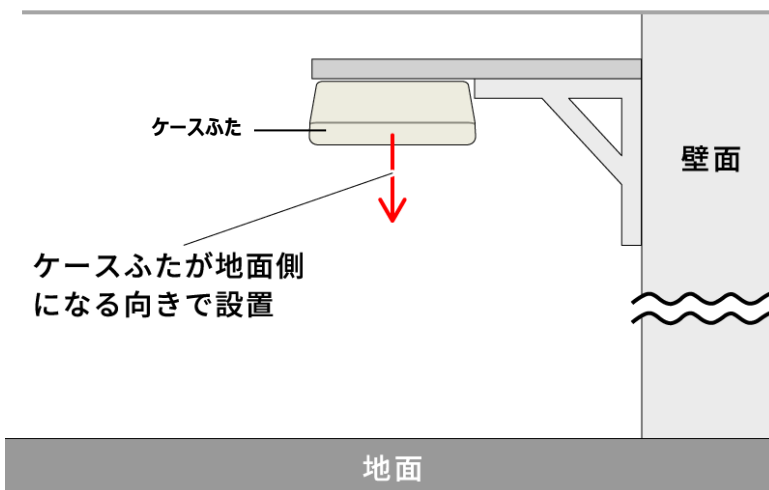
雨などが継続的にかかる環境の場合は、ひさしなどの雨除けを設置してください。また、ケーブルグランド(トリガーコイル引き出し線の根本)が雨などに直接当たらない向きになるようにしてください。

壁面設置



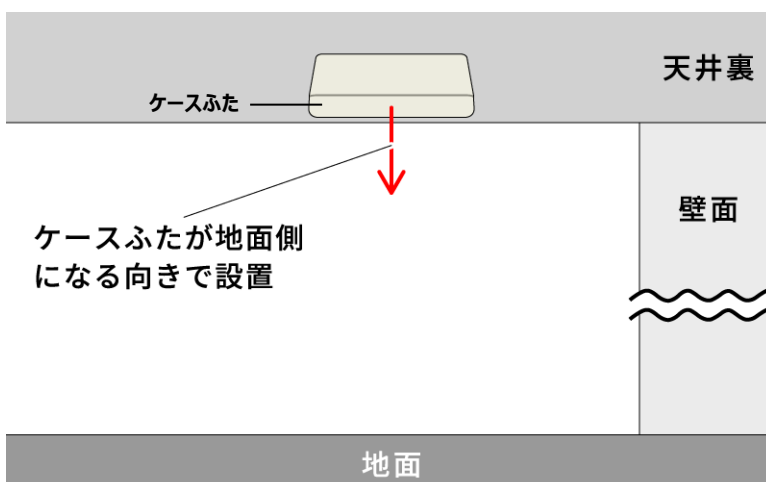
M4 ナベネジで壁面などに固定できます。

天井設置



天井に設置する際は、ケースふたが下になる向きで設置してください。

天井裏設置



天井裏に設置する際も、ケースふたが下になる向きで設置してください。

仕様

製品名	BT-M3
型番	MXTC-BM-003
動作温度範囲	-10℃～+50℃
外形寸法(W×H×D)	130×60×160 (mm)
質量	約 0.7kg

※ 意匠・仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。